

パブリッシング

パブリッシングとは

OnBase パブリッシングモジュールを使用すると、権限のあるユーザーは、選択したドキュメントを含む内蔵型OnBaseシステムを作成することができます。パブリッシュされたOnBaseシステムは、すべてのWindowsベースのPCに搭載されドキュメントを閲覧することができます。

どのように機能するか

OnBase パブリッシングは、ユーザーが定義したドキュメントと OnBase ドキュメントであると分類するデータベースの記録を取り出します。ドキュメントや OnBase の実行ファイルを含むコンテンツはネットワークフォルダか CD/DVD ドライブ(CD または DVD オーサリングモジュールを使用している場合)に書き込まれます。

内蔵型システムを使用しているユーザーは、OnBase の標準機能であるドキュメント検索、ダブルクリッククロスリファレンス、テキスト検索、印刷、カスタムクエリおよびエンベロープなどを利用することができます。さらに、複数の CD/DVD がインポートでき、ドキュメントをパブリッシュシステムに追加または更新できます。

ドキュメントのパブリッシュをスケジュール化して自動で行いたい場合は、OnBase 自動パブリッシュモジュールの利用をお勧めします。

だれが利用できるか

他の企業と紙ベースのドキュメントを共有している企業は印刷や配送に関連するコストや作業を削減することができ、ハイレベルなサポートを提供できます。パブリッシングを使用すると、ドキュメントは簡単に集められ、CD または DVD に書き込まれ、他の企業が電子ドキュメントを使用して作業を行いやすくします。

技術的特長

- OnBase環境を持たない外部ユーザーは読取専用環境の情報を照会できる
- エンドユーザーは閲覧する権限があるコンテンツのみパブリッシュできる
- CD/DVDオーサリングモジュールおよび自動CD/DVDオーサリングモジュールと統合できる
- 次のオプションが利用可能：CDから直接コンテンツを閲覧できる、ワークステーションにツールをインストールする、CDを閲覧するカタログを構築する、複数のパブリッシュCDを組み合わせて単一のパブリッシュインスタンスにする

ビジネス利点

- OnBaseシステムにアクセスできないユーザーにドキュメントを供給する安価な方法を提供する
- 顧客やビジネスパートナーにカスタマイズしたコンテンツを提供できることによりカスタマーサービスを向上できる
- 紙および印刷するコスト、ドキュメントを他の企業と共有する際にかかる費用を削減する
- 権限のあるユーザーにより選択されたドキュメントをエクスポートが可能

システム要件

- Windows 98, NT 4 sp 4, ワークステーション/サーバ, 2000, XP
- Sybase SQL Server Anywhere スタンドアロンまたはランタイムバージョン 5.5, 7 or 8
- 上記のリストにあるスタンドアロンバージョンに一致するSybaseランタイムバージョン
- OnBaseエクスポート
- CD/DVDにエクスポートする際は、OnBase CDまたはDVDオーサリング、自動CDまたはDVDオーサリングが必要